

パブリック・コメント「北本市公共施設マネジメント実施計画（北本市公共施設個別施設計画編）（案）」に対する意見と市の考え方

実施期間：令和4年1月4日～2月2日まで

No.	意見（要約）	市の考え方（回答）
1	<p>令和元年9月に市長への手紙・提言で、市民の交流促進並びに市民活動を行っている方、これから活動しようと考えている方の拠点として「北本市市民活動支援センター」新設の提案を提出しました。</p> <p>令和3年9月には、「旧栄小学校を市民交流の拠点とする（仮）北本市市民活動交流センターに、NPO法人を始めとした市民活動団体や、これから活動を始めたいと考えている方が、優先的に使用できるスペースの確保を検討して参ります。」と回答をいただいています。</p> <p>それにもかかわらず、北本市公共施設個別施設計画には反映されていません。この計画にはっきりと反映させていただきたい。</p>	<p>旧栄小学校の活用方法については、現在、（仮称）市民活動交流センター整備基本計画において検討しており、NPO法人を始めとした市民活動団体や、これから活動を始めたいと考えている方が優先的に使用できる市民公益活動支援機能については、確保する予定です。</p> <p>個別施設計画については、（仮）市民活動交流センターAの第1期の方向性に記載しておりませんでしたので、記載します。</p>
2	<p>建物としての耐用度や維持に関する予算など、安全性の観点や財政状況を踏まえて機能移転や廃止など見直されていることを計画書で拝見し、よく理解できました。また、現状に即して「変わっていくこと」はやむを得ないとも感じました。</p> <p>機能移転や廃止となる施設に「ここでないといけない」という目的をもって利用されていた方が少なからずいらっしゃると思いますので、新しくなってもその方々がなるべくこれまで通り安心して利用できる様な案内や「使いたいのに空いていない」などの困りごとにつながらないように仕組みについても今後考えていく必要があるように感じました。</p>	<p>公共施設マネジメントへのご理解ありがとうございます。複合化施設への機能移転や廃止となる施設につきましては、適切な案内や説明を行います。</p>

No.	意見（要約）	市の考え方（回答）
3	<p>各計画（案）の表紙や内容において、西暦や元号の表示に混在がみられるため、西暦（元号）等の表示にした方が分かりやすい。</p>	<p>すべてを西暦（元号）の表示とした場合は、文章が長くなるため、西暦で統一し修正します。最も重要な年次計画部分については現状通り西暦（元号）の表示とします。</p>
4	<p>市民活動交流センター、（仮）市民活動交流センター、（仮）市民活動交流センターAの3種類の表記がある。使用区分を示してください。</p>	<p>表記については、「（仮）市民活動交流センター」に統一します。 しかしながら、既に検討を進めている旧栄小学校を活用した当該施設については「（仮）市民活動交流センターA」として区別します。 なお、市民活動交流センターという名称については、仮称ですので、実際の名称は変更となる予定です。</p>
5	<p>各公民館や勤労福祉センター、コミュニティセンター等の機能移転を予定されています。各施設にはどんな機能があり、何が移転、統合されて廃止となりますか？</p>	<p>各施設についてはそれぞれの施設において記載されていますので、そちらをご覧ください。 例えば、勤労福祉センターは市民文化系施設、同施設に併設されている保健センターは保健・福祉施設に記載されています。</p>